

公開シンポジウム「雑草・人・環境シリーズ」

クズ問題とどう取り組むか-その科学と技術-

葛粉、葛布、薬、肥料、飼料等として過去長年にわたって日本人の生活を支えてきたクズが、現在は夏秋季には至る所を覆いつくし、その旺盛さが生活者や諸施設の管理者を悩ませています。昨年のシンポジウムでは、人々の生活に溶け込んでいた「葛」から強害雑草としての「クズ」になるまでの歴史的背景、葛布や葛粉としての利活用の実態と課題、雑草として問題となっている場面での実態と課題、および管理とクズの反応性について、情報共有を行いました。また総合討論の中で、雑草化しているものの利活用の難しさも確認できたところです。シンポジウム終了後のアンケートでは、さらに具体的なクズ対策について踏み込んで欲しいという要望が多く上がりました。

そこで今年のシンポジウムでは、具体的な管理に焦点をあて、引き続きクズ問題を取り上げることといたしました。クズの管理場面では、ただクズに効果の高い除草剤があればいい、という短絡的な思考になりがちですが、しっかりと科学的にクズを管理することの重要性について理解を深めるため雑草管理についての基本的な考え方から始めます。引き続き、制御手段の機能とその評価についてそれぞれの専門家から解説し、最後には、当 NPO 法人の雑草インストラクターが中心となって、各場面における具体的な解決のための議論を行います。

<日 時> 2018年10月14日(日) 13:00-17:00

<場 所> 愛知県名古屋市 桑山ビル貸会議室大会議室3B
(アクセスについては裏面参照)

<参加費> 1,000円(資料代込み)

<プログラム>

第1部： クズの管理における基本的進め方

第2部： クズ制御手段の機能とその評価

- ・化学的手段
- ・被覆手段
- ・機械的手段

第3部： 各場面におけるクズ問題と対策への提案

- ・フェンス、植栽帯、法面、設備など

※ここではIUWS雑草インストラクター達が様々な場面のクズ問題について、問題点の解説と科学的な対策への提案を行います。



<参加申込み> 次ページの参加申込みにご記入の上、主催者までお申し込みください。
会場の都合により先着120名様までとさせていただきます。

主 催 特定非営利活動法人緑地雑草科学研究所

後 援 日本雑草学会

会場へのアクセス



〒450-0002 愛知県名古屋市中村区 2丁目 45-19 桑山ビル貸会議室大会議室 3 B
(JR名古屋駅桜通口から徒歩3分)

詳細は <http://kuwayama-kaigishitsu.com/access.html> よりご確認ください。

参加申込み

(氏名・TELは必須)

フリガナ 氏名			
フリガナ 所属/団体名			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

FAX : 0778-62-3336、電話 : 0778-62-2543

または E-mail: k-saji@bousou-ken.org

緑地雑草科学研究所事務局 (担当: 佐治) までお申し込みください。
定員に達し次第締め切りとし、参加不可能な場合にはご連絡申し上げます。